

令和8年度
信州大学公開実習参加者募集

高冷地域 先端農業 特別演習

高冷地農業のことを
もっと知りたい
先端技術を使った
農業情報の
収集方法を学びたい

修士課程の学生を対象に、小型無人ヘリ(ドローン)を利用し、空撮画像の解析によって大規模農地を対象にした効率的な生産情報の収集・評価を行うための基本技術を習得する3日間の演習です。
全国の大学の修士学生の参加をお待ちしています！

令和8年

8月19日(水) ~ 8月21日(金)

開催日程

8月19日(水)

伊那キャンパス集合、野辺山に移動
ガイダンス
高冷地域農業の特色と課題
リモートセンシング・写真測量の基礎
現地調査：作物・圃場の観察と基礎
計測
(野辺山ステーション宿泊)

8月20日(木)

UAV(ドローン)運用の基礎
UAV空撮の実施
取得画像の処理(オルソ化・モザイク)
GIS(QGIS)による圃場データの
管理・可視化・解析
(区画、作物、調査データの統合)
(野辺山ステーション宿泊)

8月21日(金)

生育評価の実践
(植生指数：NDVI等、3D復元：
SfM・DSM/DTM、CHM概念)
Pythonによるデータ処理・基礎的解析
結果の整理(地図・図表)
伊那キャンパスに移動、解散

■全国の大学院生(修士課程)が対象です

主担当 渡邊 修准教授、叶 戒玲助教(信州大学学術研究院農学系)
実習場所 信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター 野辺山ステーション
(長野県南佐久郡南牧村野辺山字二ツ山462-1)
集合場所 信州大学農学部伊那キャンパス
参加費 演習期間の費用：4,000～5,000円(野辺山ステーション宿泊費、食費等)を現地で徴収します。
宿泊 野辺山ステーション
注意事項
・申込みの前に実施要項をご確認ください。学部生の受講はできません。
・各自PCを持参してください。
・応募者多数の場合は受講志望理由書等により選考いたします。
・天候等の影響により、内容、実施場所等を変更する場合があります。詳細はHPをご確認ください。
・風邪の症状、発熱、倦怠感など体調に異変を感じた場合は、無理をせずにキャンセルしてください。

お申込み方法

お申込みには申込書類の提出が必要です。
受講希望者は申込書類を信州大学農学部総務グループまでご提出ください。
(メール提出不可)

申込締切

令和8年 7月3日(金)



信州大学農学部
附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター(AFC)



野辺山農場、構内農場を利用して農場系の実習、卒業・修士・博士論文研究をしてみませんか？
「野辺山農場で対応可能な15の演習プログラム」、「構内農場で対応可能な10の演習プログラム」をAFCのHPで公開しています。
ぜひAFCのフィールドをご利用ください！



〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304
信州大学農学部総務グループ
TEL: 0265-77-1318 Email: afc_infor@shinshu-u.ac.jp
<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/>